7	科目名		アンサンブル]	V	担	当講師	曽山、田森(仁)、田森(正)、	作山
講師	j 実務経験	プロミューシ	ジシャン						
欬	才象学年	2 学年	対象専攻	ミュージシ	ノヤンコーフ	く 各専攻	授業形態	実習	3 3
	期間	7期•8期	総授業回数	25 回	1 🖸]あたりの授業		135(270)	分
	期				修得目	標			
	7期	ライブイベ: る。	ントに向けた楽	曲制作と、譜	笛面、セッテ	イング図等の	資料完成さ	せる力を修	得す
	8期	より魅力的 る。	な楽曲作りと、	より魅力的な	は表現。アン	ノサンブルス: -	キルの向上さ	させる力を値	修得す
回数	日程			【授	業	計	画】		
1	10月14日	オリジナル	曲作成と伴奏	編成					
2	10月17日	オリジナル	曲作成と伴奏	編成					
3	10月21日	オリジナル	曲作成と伴奏	編成					
4	10月24日	オリジナル	曲作成と伴奏	編成					
5	10月28日	オリジナル	曲作成と伴奏	編成					
6	10月31日	オリジナル	曲作成と伴奏	編成					
7	11月4日	レコーディン	ングセミナーに	向けて / オ	 リジナル曲	作成と伴奏組			
8	11月7日	レコーディン	ングセミナーに	向けて / オ	 リジナル曲	作成と伴奏約			
9	11月11日	レコーディン	ングセミナーに	<u></u> 向けて / オ	 リジナル曲	 作成と伴奏約	 漏成		
10	11月14日	レコーディン	ングセミナーに	<u></u> 向けて / オ	 リジナル曲	 作成と伴奏約	 扁成		
11	11月18日	レコーディン	ングセミナーに	<u></u> 向けて / オ	 リジナル曲	 作成と伴奏約	 扁成		
12	11月21日	レコーディン	ングセミナーに	向けて / オ	リジナル曲	作成と伴奏約			
13	11月25日								
14	11月28日	レコーディン		<u></u> 向けて / オ	リジナル曲	作成と伴奏組			
15	12月2日								
16	12月5日	レコーディン		<u></u> 向けて / オ	リジナル曲	作成と伴奏組			
17	12月12日	レコーディン		<u></u> 向けて / オ	リジナル曲	作成と伴奏組			
18	12月16日	レコーディン	ングセミナーに	<u></u> 向けて / オ	<u></u>	作成と伴奏組	 扁成		
19	1月16日	<u> </u>	<u></u> &オーディショ						
20	1月20日		<u>・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・</u>						
21	1月23日		<u>・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・</u>						
22	1月27日		&オーディショ						
23	1月30日		&オーディショ						
24	2月3日		&オーディショ	_					
25	2月6日		&オーディショ						
26	2月10日		<u> </u>	_					
27	2月10日		&オーティンョ &オーディショ						
28	2月13日	,	&オーティンョ &オーディショ						
20	4月1/日		を (100%) 平常 が					(نیل ت ا	
評	価方法	評価方法:		w - 10 m (田)	而一、ル山	か、汉木心は	く 4人小旦1人 <i>ル</i> し1	<u>~С</u> /	
	評価	上記総合訓		0-90) A(89-	-80) B(79	-60) C(59-5	0) D(49以7	下 不可)	
	テキスト								
注	意事項	126時間中	43時間の欠席	で定期試験	受験不可=	卒業ができま	せん(留年と	:なります)	

科目名編曲IIV担当講師名							谷》	聿 祐子		
講師	下実務経験	大学非常勤講師								
交	才象学年	2 学年	対象専攻	ミュージシ	ノャンコース 各草	 東攻	授業形態	実習	<u> </u>	
	期間	7期•8期	総授業回数	14 🗓	1回あたり)の授業	時間	135	分	
	期 修 得 目 標									
	7期	楽曲のスク	タイル・ジャ	↑の意図する編曲	曲ができ	る力を修得	する。			
8期 作曲・編曲・記譜の総合的な実践力を高め、柔軟に応用できる力を修得を							得する。			
回数	日程			【授	業 計	Į.	画】			
1	10月18日	さまざまな	スタイル・ジャン	ンルによるアレ	 レンジ1					
2	10月25日	さまざまな	スタイル・ジャン	ンルによるアレ	√ンジ1−2					
3	11月1日	さまざまな	スタイル・ジャン	ンルによるアレ	レンジ2					
4	11月8日	さまざまな	まざまなスタイル・ジャンルによるアレンジ2-2							
5	11月15日	さまざまな	まざまなスタイル・ジャンルによるアレンジ3							
6	11月22日	さまざまな	スタイル・ジャン	ンルによるアレ						
7	11月29日	さまざまな	スタイル・ジャン	ンルによるアレ	レンジ4					
8	12月6日	さまざまな	スタイル・ジャン	ンルによるアレ	レンジ4−2					
9	12月13日	総合的な制	作・アレンジ・	記譜1						
10	1月17日	総合的な制	作・アレンジ・							
11	1月24日	総合的な制	作・アレンジ・	記譜1-3						
12	1月31日	総合的な制	作・アレンジ・	記譜2						
13	2月7日	総合的な制	作・アレンジ・	記譜2-2						
14	2月14日	総合的な制	作・アレンジ・	記譜2-3						
≘ਰ	 呼価方法	C評価 実技	技習得度で評価	<u> </u>						
苗	门巡刀法	平常点±1	O点(出席率、	授業態度、取	(組状況など)					
	評価			S(100-90) A(89-80) B(79-60) C(59-50) D(49以下 不可)						
	テキスト		氏用意のこと/			<i>18-</i>	11 / / KT (- 1	4-11-4-3	<u> </u>	
注意事項 42時間中 15時間の欠席で定期試験受験不可=進級ができません(留年となりま						なります)			

;	科目名		DTM IV		担	当講師	谷津	祐子				
講師	下実務経験	大学非常勤	講師									
坎	才象学年	2 学年	対象専攻	ミュージ	シャンコー	ス 各専攻	授業形態	実習	<u> </u>			
	期間	7期・8期	総授業回数	13 🗓		回あたりの授	業時間	135	分			
	期		修得目標									
	7期	他分野との間	関連やさまざま	をおわれの中で	での楽曲制	制作ができるカ]を修得する。					
	8期	総合的な楽	曲制作ができる	る力を修得す	る。							
回数	日程			【授	業	計	画】					
1	10月12日	音楽と他分!	野との関連・	音楽のもた	らす効果							
2	10月19日	テーマ・制	約に沿った制	作 1								
3	10月26日	テーマ・制	約に沿った制	作 1								
4	11月2日	テーマ・制	約に沿った制	作2								
5	11月9日	テーマ・制	約に沿った制	作2								
6	11月16日	テーマ・制	約に沿った制	作3								
7	11月30日	テーマ・制	約に沿った制	作3								
8	12月14日	テーマ・制	約に沿った制	作 4								
9	1月18日	テーマ・制	約に沿った制	作 4								
10	1月25日	総合的な楽	曲制作1									
11	2月1日	総合的な楽	曲制作2									
12	2月8日	総合的な楽	曲制作3									
13	2月15日	総合的な楽田	曲制作4									
雪里	———— 呼価方法		習得度で評価									
			点(出席率、持				=/46:::=====	- \				
<u> </u>	<u>評価</u> = キュし	上記総合評			0) B(79-	60) C(59-50)	D(49以下 不同	i])				
	テキスト		てプリント配布		・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	生級 がでキナム	+ 4. (図 年 レナ: ロ:	± 1 /				
	き 意事項	35時间出し	4岬 町の火席	く 上 州 武 駅 又	海火小 山三江	= 秋かじさませ	けん(留年となり	より /				

7	科目名		リズム II 担当講師 神田 直樹							
講師	う実務経験	ドラマー/ノ	ドラマー/パーカッショニスト							
対	才象学年	2 学年	対象専攻	授業形態	講義	SHIL				
	期間	7期•8期	総授業回数	13 回]あたりの授業	時間	135	分	
	期				修得目	標				
	7期	7期 リズムの重要性を再認識、崩れない土台を形成し修得する。								
	8期	様々な音符	々な音符、連符に対応できることを目標とし修得する。							
回数	日程			授	業	計	画】			
1	10月12日	ブルースか	ら学ぶリズム	を習得する						
2	10月19日	Soul/Funk:	から学ぶリズ <i>L</i>	∡を習得する						
3	10月26日	R&B/HIPH	IOPから学ぶリ	ズムを習得る	する					
4	11月2日	Reggaeから	ら学ぶリズムを	習得する						
5	11月9日	ポリリズム	を習得する①							
6	11月16日	ポリリズム	を習得する②							
7	11月30日	ラテン音楽	の知識を習得	する						
8	12月14日	ブラジル音	楽のリズムを	習得する						
9	1月18日	キューバ音	「楽のリズムを	習得する						
10	1月25日	リズム曲を	構成する技術	を習得する						
11	2月1日	実技試験対	—— — 対策							
12	2月8日	実技試験								
13	2月15日	筆記試験対	————— 対策							
≣ู่จ	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	定期試験点	数(50%)実技修	得度(50%)平	常点±10点	((出席率、提出	物、授業態度・	取組状況	など)	
61 	一叫八太	評価方法:	В							
	評価	上記総合詞	平価点 S(10	0-90) A(89-	-80) B(79-	-60) C(59-50	D(49以下	不可)		
-	テキスト									
注	意事項	39時間中1	4時間の欠席で	で定期試験受	験不可=卒	業ができませ	ん(留年とな	ります)		

	科目名	ヴォーカル実習Ⅳ 担当講師	田森 仁	子							
講	師実務経験	ヴォーカルトレーナー ヴォーカリスト									
	対象学年	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	業形態	実習							
	期間	7期・8期 総授業回数 27 回 1回あたりの授業時間	間 13	5 分							
	期	修得目標 									
	7期	7度~8度への幅広いメロディーを修得する。洋楽を学びオリジナル曲	7度~8度への幅広いメロディーを修得する。洋楽を学びオリジナル曲を充実させ修得する。								
	8期	様々なスタイルのレパートリーを歌い、ボーカルテクニックを修得する	0								
回数	日程	【授業計画】									
1	10月13日	7度オルタードのソルフェージュ、英語の発音、オリジナル曲メイク									
2	10月18日	7度オルタードのソルフェージュ、英語の発音、オリジナル曲メイク									
3	10月20日	7度オルタードのソルフェージュ、洋楽を歌うI、オリジナル曲メイク									
4	10月25日	7度オルタードのソルフェージュ、洋楽を歌うI、オリジナル曲メイク									
5	10月27日	8度のソルフェージュ、洋楽を歌うⅡ、オリジナル曲メイク									
6	11月1日	8度のソルフェージュ、洋楽を歌うⅡ、オリジナル曲メイク									
7	11月8日	8度のソルフェージュ、洋楽を歌うⅡ、オリジナル曲メイク									
8	11月10日	8度のソルフェージュ、洋楽(コーラス曲)を歌う皿、オリジナル曲メイク	,								
9	11月15日	8度オルタードのソルフェージュ、洋楽(コーラス曲)を歌うⅢ、オリジナ	- ル曲メイク								
10	11月17日	8度オルタードのソルフェージュ、洋楽(コーラス曲)を歌うⅢ、オリジナ									
11	11月22日	8度オルタードのソルフェージュ、洋楽(コーラス曲)を歌う皿、オリジナ	 -ル曲メイク								
12	11月24日	8度オルタードのソルフェージュ、洋楽(コーラス曲)を歌うⅢ、オリジナ	- ル曲メイク								
13	11月29日	トータルトレーニング、声域の拡大、オリジナル曲メイク									
14	12月1日	トータルトレーニング、ボイスチェンジ、オリジナル曲メイク									
15	12月6日	トータルトレーニング、声区、オリジナル曲メイク									
16	12月13日	トータルトレーニング、ビート・ジャンル・スタイルの区別、オリジナル曲	メイク								
17	12月15日	トータルトレーニング、ビート・ジャンル・スタイルの区別、オリジナル曲	メイク								
18	1月17日	ボーカルテクニック(レガート、スタッカート)、オリジナル曲メイク									
19	1月19日	ボーカルテクニック(アクセント、ダイナミクス)、オリジナル曲メイク									
20	1月24日	ボーカルテクニック(ポルタメント、フォール)、オリジナル曲メイク									
21	1月26日	ボーカルテクニック(ビブラート、トリル)、オリジナル曲メイク									
22	1月31日	ボーカルテクニック(モルデント、ターン)、オリジナル曲メイク									
23	2月2日	トータルトレーニング、コーラスアレンジ、オリジナル曲メイク									
24	2月7日	トータルトレーニング、コーラスアレンジ、オリジナル曲メイク									
25	2月9日	トータルトレーニング、ステージング、オリジナル曲メイク									
26	2月14日	トータルトレーニング、ステージング、オリジナル曲メイク									
27	2月16日	試験(実技)									
	評価方法	定期試験点数(30%)実技修得度(70%)平常点±10点(出席率、提出物評価方法:B		組状況など)							
	評価	上記総合評価点 S(100-90) A(89-80) B(79-60) C(59-50) D(49	9以下 不可)								
	テキスト		- 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1								
	注意事項	81時間中28時間の欠席で定期試験受験不可=卒業ができません(留	年となります)								

	科目名		作詞Ⅳ		担当講師	吉	田佳代	
講師	下実務経験	シンガーソ	ングライター					
交	象学年	2 学年	対象専攻	₹1-	ージシャンコース	授業形態	座学	<u> </u>
	期間	7期8期	総授業回数	13 🗓	1回あたりの授	業時間	90	分
	期				修得目標			
	7期	自分でアー	ティストと作品	₁のテーマを介	≧画し作品作りを修得す	る。		
	8期	自分でアー 完成させ修		₁のテーマを쇼	≧画し作品を作る。推敲	しプロフェッシ	ョナルな作	品を
回数	日程			【授	業計	画】		
1	10月13日	企画しアー	ティストに合わ	けた作品を作	作る ジャンル ロック系	:		
2	10月20日	企画しアー	ティストに合わ	せた作品を作	作る ジャンル ロック系	:		
3	10月27日	企画しアー	ティストに合わ	せた作品を作	乍る ジャンル ダンスミ	ュージック		
4	11月10日	企画しアー	ティストに合わ	つせた作品を作	乍る ジャンル ダンスミ	ュージック		
5	11月17日	企画しアー	ティストに合わ	つせた作品を作	乍る ジャンル ソロアー	ティスト		
6	11月24日	企画しアー	ティストに合わ	けた作品を作	乍る ジャンル ソロアー	ティスト		
7	12月1日	企画しアー	ティストに合わ)せた作品を作	乍る ジャンル グルー	プ		
8	12月15日	企画しアー	ティストに合わ	つせた作品を作	乍る ジャンル グルー:	プ		
9	1月19日	企画しアー	ティストに合わ	つせた作品を作	作る 全て自由に企画U	完成させる		
10	1月26日	企画しアー	ティストに合わ	つせた作品を作	作る 全て自由に企画し	完成させる		
11	2月2日	企画しアー	ティストに合わ	つせた作品を作	作る 全て自由に企画し	完成させる		
12	2月9日	企画しアー	ティストに合わ	せた作品を作	作る 全て自由に企画し	 完成させる		
13	2月16日	企画しアー	ティストに合わ)せた作品を作	作る 全て自由に企画し	完成させる		
14								
15								
======================================	· 「価方法		度(100%)平常。 导度評価時期・		席率、提出物、授業態 度	・取組状況な	:ど)	
	評価	上記総合詞	平価点 S(10	0-90) A(89-	80) B(79-60) C(59-5	0) D(49以下	不可)	
-	テキスト							
注	E意事項	26時間中9	時間の欠席で	定期試験受關	検不可=卒業ができませ	ん(留年となり	Jます) <u></u>	

7	科目名	音楽史 担当講師 曽山 良一										
講師	写務経験	プロギタリス	プロギタリスト・作曲家									
対象学年		2 学年	対象専攻	ミュージ	ンャンコー	ス 各専攻	授業形態	講義				
	期間	7期•8期										
	期		修得目標									
7期 西洋音楽からポピュラー音楽のルーツを修得する。												
8期 ポピュラー音楽に於ける楽器の重要性を修得する。												
回数	日程			【授	業	計	画】					
1	10月14日	授業ガイダ	ンス									
2	10月21日	「音楽」と言	うもののはじま	まりについて								
3	10月28日	ラテン音楽	からスタイルの	発展につい	τ							
4	11月4日	1930年代か	ヽらみるポピュ	ラー音楽の流	えれについ	T(1)						
5	11月11日	1930年代か	ゝらみるポピュ	ラー音楽の流	えれについ	て(映像含)②						
6	11月18日	モータウン・	サウンドについ	いて								
7	11月25日	モータウン	レコードの代表	も的なアーティ	/ストにつ(ハて						
8	12月2日	ポピュラー	音楽と楽器の	関係性につい	て							
9	12月16日	ポピュラー	音楽と楽器編	或について								
10	1月20日	楽器メーカ・	一と音楽史に	ついて								
11	1月27日	世界の名演	頃・ピックアップ	映像①								
12	2月3日	世界の名簿	寅・ピックアップ	映像②								
13	2月10日	世界の名演	頃・ピックアップ	—— 映像③ ———								
14	2月17日	試験対策										
評	価方法	定期試験点評価方法:		:10点(出席率	 ≅、提出物	、授業態度•取	組状況など)					
	評価	上記総合評	平価点 S(10	0-90) A(89-	80) B(79	-60) C(59-50) D(49以下	不可)				
	テキスト											
注	意事項	14時間中5	時間の欠席で	定期試験受験	倹不可=卒	業ができません	ん(留年となり	ます)				

7	科目名	칕	音楽ビジネス	当講師	曽山	」 良一			
講師	実務経験	作曲家・ギタリ	リスト						
欬	象学年	2 学年 3	対象専攻	ミュージシ	ノヤンコー	ス 各専攻	授業形態	講	轰
:	期間	7期•8期 総	8授業回数	14 回		回あたりの授業	美時間	90	分
	期				修得目	標			
	7期	音楽産業の実							
	8期	知的財産の権							
回数	日程			授	業	計	画】		
1	10月14日	授業ガイダン	ス・自己の紀	を歴から音楽	業界につ	いて			
2	10月21日	音楽産業~仕	上事の種類に	こついて					
3	10月28日	著作権法につ	いて						
4	11月4日	オリジナル作	品と印税につ	ついて					
5	11月11日	レコード会社に	こついて(メ	ジャー・ミニメ	ジャー・イ	ンディーズ)			
6	11月18日	プロダクション	について						
7	11月25日	音楽出版会社	せについて						
8	12月2日	音楽家とマス	メディアにつ	いて					
9	12月16日	アーティストと	しての各規	約について					
10	1月20日	演奏家と作家	について						
11	1月27日	プロフェッショ・	ナルとプロホ	 ジノ活動につ	いて				
12	2月3日	プロモーション	たついて						
13	2月10日	エンターテイン	ノメント~音	楽の未来につ	ついて				
14	2月17日	試験対策							
評	· · 価方法	定期試験点数 評価方法:A	女、平常点土	10点(出席平	× 提出物	、授業態度•耳	7組状況など)	
	評価	上記総合評価	5(100	0-90) A(89-	-80) B(79	0-60) C(59-5	0) D(49以下	不可)	
7	テキスト						-		
注	意事項	28時間中10時	時間の欠席で	定期試験受	験不可=2	卒業ができませ	せん(留年とた	います)	